

# QOL REPORT

クオール株式会社  
第26期 第2四半期のご報告  
2017.4.1 ~ 2017.9.30



## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.qol-net.co.jp/ir/elec_pub.html">http://www.qol-net.co.jp/ir/elec_pub.html</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

### 【株式に関する手続き用紙のご請求について】

株式に関する手続き用紙(届出住所等の変更届、配当金の振込指定等)のご請求につきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)へお問い合わせください。なお、特別口座に記録された株式については、以下のインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

### (ご注意)

- 株主さまの住所変更、配当金の振込みのご指定、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 2012年12月20日付で東京証券取引所市場第一部へ上場しております。



### 当社ホームページを是非ご覧ください

【IR情報】

 <http://www.qol-net.co.jp/ir/>



【CSR情報】

 <http://www.qol-net.co.jp/csr/>



### IRニュースメールの配信も行っています

毎月の新店情報、マンスリーレポートやイベント情報などの配信を行っています。詳しくは上記ホームページをご覧ください。

株主の皆さまへのメッセージ

皆さまのおかげをもちまして、当社は2017年10月に設立25周年という節目を迎えることができました。この25年間で国が求める薬局像は大きく変わり、薬剤師に求められる役割も「対物」から「対人」へと変化してきました。当社は、皆さま一人ひとりのクオリティ オブ ライフ(生活の質)の実現のため、かかりつけ薬局・薬剤師として在宅対応や薬の一元的・継続的な管理強化、また健康サポート薬局として地域の方々への健康情報発信、相談機能を強化してまいりました。今後も国民の皆さまに求められる薬局を追及し、医療や健康を支える企業として社会の持続的発展に貢献してまいります。これからも変わらぬご支援を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。



代表取締役会長CEO 中村 勝

代表取締役社長COO 中村 敬

持株会社体制への移行

当社を取り巻く経営環境は、診療報酬や薬価の改定、大手調剤薬局チェーンの新店・M&Aの加速や、医薬品卸やドラッグストアの調剤事業強化及び異業種からの参入による競争の激化等、厳しさが増しております。

このような経営環境の中、当社は、保険薬局の新店を加速させるとともに、新事業の創出、海外事業の展開も視野に入れたさらなる成長をめざしております。今後、中長期的な企業価値向上を図り、持続的な成長を実現するために、持株会社体制に移行する方針を決定いたしました(2017年12月1日開催予定の臨時株主総会での承認を前提としております)。

持株会社体制へ移行することで、(1)グループ経営戦略推進機能の強化 (2)権限と責任の明確化による意思決定の迅速化 (3)コンプライアンス管理体制を重視したコーポレートガバナンスの強化 (4)グループシナジーの最大化をめざしてまいります。

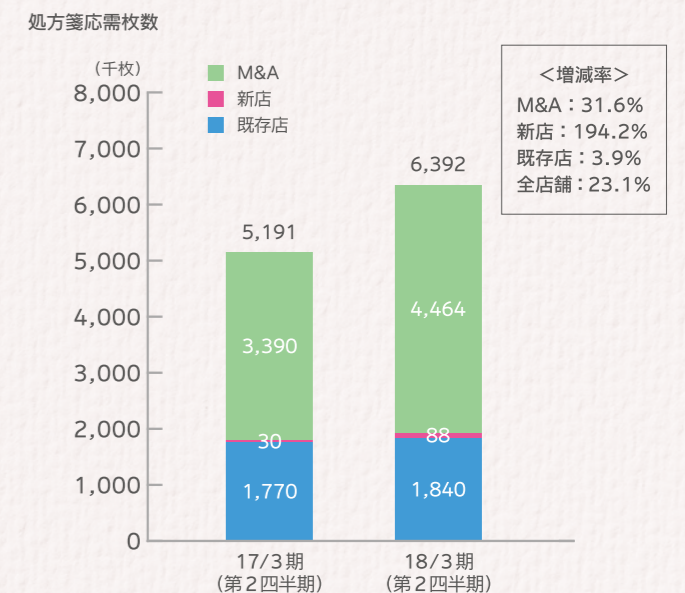
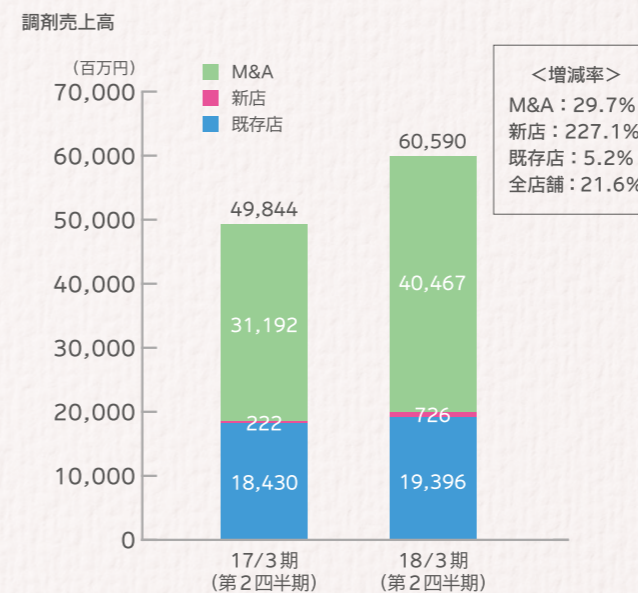
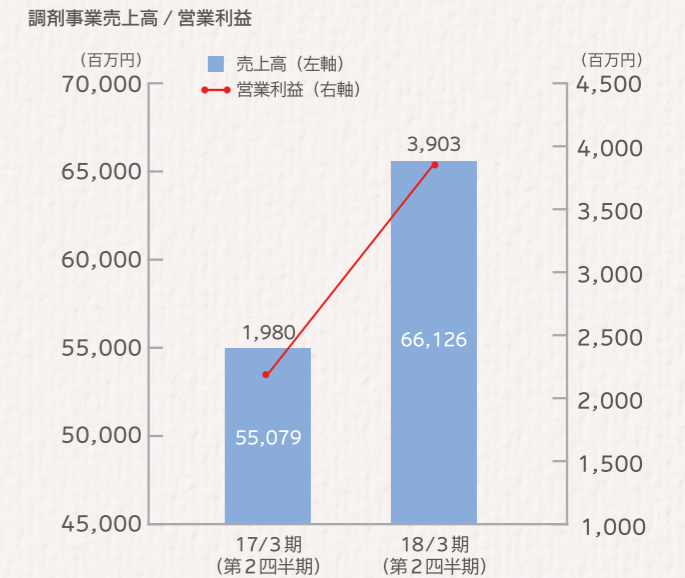


2018年3月期第2四半期の決算概況

2018年3月期第2四半期の連結業績は、売上高71,397百万円(前年同期比17.9%増加)、営業利益4,251百万円(前年同期比79.7%増加)、経常利益4,290百万円(前年同期比67.7%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,415百万円(前年同期比57.5%増加)となりました。

セグメント別の決算概況

調剤事業の売上高は66,126百万円(前年同期比20.1%増加)、営業利益は3,903百万円(前年同期比97.1%増加)となりました。売上高は新規出店や積極的なM&Aで事業拡大を進めたことにより対前年同期比増収となり、利益面では既存店を中心にかかりつけ薬剤師・薬局への対応やジェネリック医薬品の使用促進に注力したこと、新在庫システムを全店に導入し、適正な在庫管理と医薬品調達コストのコントロールをしたことにより、対前年同期比大幅な増益となりました。



BPO※受託事業においては、売上高5,271百万円(前年同期比4.0%減少)、営業利益755百万円(前年同期比4.5%減少)で、おおむね計画どおり進んでおります。引き続き中核事業のMR派遣の営業強化、薬剤師の派遣者数増をめざし新たな営業拠点を開設し、事業拡大を図ってまいります。

※ BPO: Business Process Outsourcingの略(自社の業務プロセスの一部を、継続的に外部の専門的な企業へ委託すること)

調剤事業

2018年3月期第2四半期の出店は、新規出店16店舗、子会社化による取得が9店舗の計25店舗（うち売店1店舗）となりました。一方、売店2店舗を含む計4店舗を閉店し、クオールグループ全体での店舗数は717店舗となりました。

当社は従来から医療機関と1対1の関係で密な連携を図っていく「マンツーマン薬局」を重点的に展開しております。6月に開局したクオール薬局福岡店（福岡県福岡市）は、医療機関に最も近い場所で連携がしやすい大学病院敷地内への出店となりました。同病院との連携により医師と薬剤師がよりきめ細かく個々の患者さまのケアをしていき、患者さまが安心して相談できるような薬局づくりに取り組んでおります。



2017年6月開局  
クオール薬局福岡店



薬局内  
クオール薬局福岡店

当社は医療機関の門前で処方箋を応需するマンツーマン薬局の出店に加え、ローソン、ビックカメラ、JR西日本グループ等とそれぞれ連携し、利便性の高い場所での出店にも注力しております。11月にはスーパーマーケットチェーンのライフコーポレーションと連携し、同スーパーマーケット内にクオール薬局ライフ千川駅前店（東京都豊島区）を出店いたしました。多くの方が利用するスーパーマーケット内にあり、買物ついでに薬の受け取りや相談ができる利便性の高い薬局となっております。

今後も様々な業種の企業との連携を模索していき、生活導線上にある便利な立地で、いつでも気軽に相談ができる薬局づくりをめざしてまいります。



クオール薬局ライフ千川駅前店

BPO受託事業

BPO受託事業の中核会社であるアポプラスステーション株式会社はCSO\*事業及び医療従事者の派遣紹介事業を営んでおります。

CSO事業は、競争が激化する中でも期初計画どおりMRの派遣が進捗しております。伸びている理由として、一つは製薬企業との契約社数で業界No.1を維持していることがあげられ、内資・外資系企業を問わず、大手から中堅まで幅広い営業活動に取り組んできた成果です。もう一つは、他業界からMRへの就職を希望する人材を、即戦力として育成できる教育研修部門を有していることです。全MRに生活習慣病を中心とした幅広い知識を習得させるとともに、がん領域を始めとした専門MR育成も本格的に移動しております。

製薬会社の多様なニーズに適応できるMRを育成・継続提供することで、さらなるCSO事業の拡大に貢献してまいります。

医療従事者の派遣紹介事業の売上は好調で、前年同時期に比べ16%伸びました。その要因は、セルフメディケーションへの対応を背景に登録販売者のドラッグストアでの需要が拡大したことや、産業保健師の採用が大手企業だけでなく中堅企業でも活発化したことにあります。今後も顧客のニーズに合わせて営業拠点を新設し、地域に密着したきめ細かい対応を行い、医療に関わる職種の取り扱いを充実させてまいります。

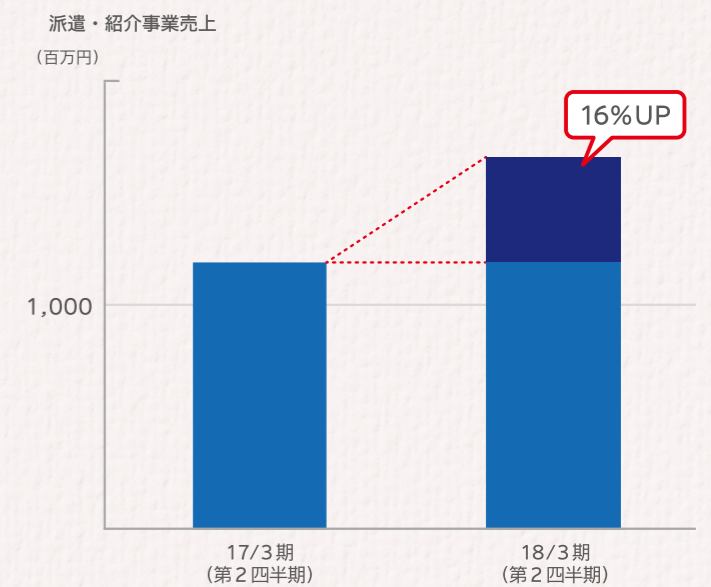
\* CSO: Contract Sales Organizationの略(医薬品販売業務受託機関)



アポプラスステーション株式会社 代表取締役社長 阿部 安孝



がん領域などの専門MR育成研修



地域の健康サポート薬局として

厚生労働省は、国民の病気の予防・健康相談ができ、一般用医薬品等の選択を適切に助言できる健康サポート機能、処方箋薬の多剤・重複服用や相互作用の防止等の薬学的管理・説明が行えるかかりつけ薬局機能を整えるため、「患者のための薬局ビジョン」を策定しました。当社は同ビジョンを受け、地域の方々の病気予防や健康情報の発信をしていく健康サポート機能を強化しております。当社の健康サポート薬局は、簡易血圧測定機器、相談カウンター等を設置し、処方箋がなくても気軽に相談できる環境を整えております。薬剤師や管理栄養士は、日々健康相談や栄養相談等を行って地域の健康増進につながる活動に注力しております。また、患者さまの処方箋薬と一般用医薬品を一元的に管理し適切な服薬環境をサポートする「かかりつけ薬剤師」の育成とともに、店舗では一般用医薬品の品ぞろえを豊富にし、国民の自発的な健康管理や疾病予防を促進するセルフメディケーション推進に取り組みました。



健康サポート薬局  
QOLサポート クオール薬局京王八王子店



処方箋薬と一般用医薬品を一元的に管理できる  
QOLサポート クオール薬局田町店

健康増進に対する具体的な取り組みとしては、医療機関・商業施設内で骨密度検査や簡易血液検査等を行う健康フェアの開催、企業とコラボレーションして糖質をセーブする食生活イベント等にも参加しました。このような地域との包括的なつながりを持ち、地域密着型の健康サポート薬局づくりを強化してまいります。



血圧測定器等を設置して気軽に相談ができる



商業施設内の健康フェア

クオールアシストの活動

当社の特例子会社クオールアシスト株式会社では、重度身体障がい者の在宅雇用を積極的に推進しております。在宅業務（＝テレワーク）を主として活動しているため、web会議システムを利用した研修を行い、グループ内のスキル向上を図り遠隔地間のグループワークを実践しております。個々のスキルに応じた業務配分を考え、地域の関係機関や専門家と連携しながら、仕事環境の整備や生活面の課題改善を行い本人が安心して長く働ける環境づくりをめざしております。その取り組みが評価され、2017年9月、独立行政法人 高齢・障害・求職者支援機構による「平成29年度障害者雇用職場改善好事例※優秀賞」を受賞いたしました。



※障害者雇用職場改善好事例  
事業所で行われている障害者の雇用管理や雇用環境の改善等の様々な取り組みの中から、他の事業所のモデルとなる好事例を募集し、優秀事例を表彰、周知することによって、企業における障害者の雇用と職域の拡大及び職場定着の促進や、障害者雇用に関する理解の向上を図る。

災害時でも安全に薬をお渡しするために

災害時には、日々の備えや訓練がとても重要となります。当社は定期的に災害訓練を行い、地域の方々へ災害時でも安全に薬をお渡しできる体制を整えております。具体的な取り組みとしてうおぬま調剤グループでは、災害リンク集を作成し災害時に役立つ情報を収集、同じエリアの店舗で共有しております。発生時に焦らず臨機応変な対応ができるよう、備品の保管場所や使用方法を全スタッフが理解できるよう詳細にわたり訓練を実施しております。河川の近くの店舗では、実際に土嚢を積み上げる訓練を行い地域ごとに想定される実践的な訓練を行っております。



土嚢を作っている様子  
いなほ調剤薬局



人命救助訓練  
なのはな調剤薬局



停電時の調剤訓練  
なのはな調剤薬局

# 会社概要

(2017年11月現在)

## 会社概要

名称	クオール株式会社
設立	1992年10月13日
代表者	代表取締役社長 中村 敬
資本金	28億2,855万円
従業員(連結)	正社員 4,704名 臨時雇用者 1,750名 (2017年9月30日現在)

グループ売上高(連結) 131,502百万円 (2017年3月期)

本社 〒105-8452 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー 37階 TEL 03-5405-9011 (代表)

札幌事務所 〒060-0004 北海道札幌市中央区北四条西5-1-48 アスティ45 8階 TEL 011-211-0577

仙台事務所 〒980-6015 宮城県仙台市青葉区中央4-6-1 SS30 15階 TEL 022-217-7589

郡山事務所 〒963-8052 福島県郡山市八山田6-85 TEL 024-926-0811

水戸事務所 〒310-0805 茨城県水戸市中央2-8-12 クオールビル 3階 TEL 029-233-6410

日本橋事務所 〒103-0027 東京都中央区日本橋2-14-1 フロントプレイス日本橋 9階 TEL 03-6430-9058

名古屋事務所 〒450-6034 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-4 JRセントラルタワーズ オフィス棟 34階 TEL 052-589-1389

大阪事務所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル 13階 TEL 06-6399-5589

広島事務所 〒730-0011 広島県広島市中区基町11-13 合人社広島紙屋町アネクス 8階 TEL 082-512-4190

福岡事務所 〒812-0037 福岡県福岡市博多区御供所町1-1 西鉄祇園ビル 10階 TEL 092-409-6089

沖縄事務所 〒900-0016 沖縄県那覇市前島3-1-15 大同生命那覇ビル 9階 TEL 098-941-5589

## 事業領域

< 調剤事業 >

クオール株式会社	株式会社ファルマスター
琉球クオール株式会社	株式会社共栄堂
株式会社アルファーム	うおぬま調剤株式会社
株式会社フクシメディカル	株式会社メディコンサポート
有限会社ユニコ調剤薬局	有限会社ゆきぐにメディックス
有限会社ユニメディカル	有限会社やまと調剤薬局
有限会社メディスト	他2社

< BPO受託事業 >

CSO事業・治験事業：アポラスステーション株式会社  
出版関連事業：メディカルクオール株式会社

< グループ内業務代行事業 >

クオールアシスト株式会社

## グループ会社

琉球クオール株式会社  
設立：1993(平成5)年4月/資本金：7,500万円  
所在地：〒904-2142 沖縄県沖縄市登川1-9-7  
事業内容：調剤併設型ドラッグストアの経営

株式会社アルファーム  
設立：1997(平成9)年10月/資本金：4,750万円  
所在地：〒310-0851 茨城県水戸市千波町1950  
事業内容：調剤薬局の経営

株式会社フクシメディカル  
設立：1994(平成6)年1月/資本金：6,756万円  
所在地：〒115-0043 東京都北区神谷2-25-4  
事業内容：調剤薬局の経営

有限会社ユニコ調剤薬局  
設立：1989(平成1)年1月/資本金：500万円  
所在地：〒350-0223 埼玉県坂戸市八幡2-9-9  
事業内容：調剤薬局の経営

有限会社ユニメディカル  
設立：1986(昭和61)年6月/資本金：600万円  
所在地：〒350-0222 埼玉県坂戸市清水町46-40 ライフルマンション103  
事業内容：調剤薬局の経営

有限会社メディスト  
設立：2004(平成16)年1月/資本金：600万円  
所在地：〒356-0002 埼玉県ふじみ野市清見1-2-13  
事業内容：調剤薬局の経営

株式会社ファルマスター  
設立：2016(平成28)年10月/資本金：1000万円  
所在地：〒523-0894 滋賀県近江八幡市中村町20-11  
事業内容：調剤薬局の経営

株式会社共栄堂  
設立：1965(昭和40)年6月/資本金：300万円  
所在地：〒950-0162 新潟県新潟市江南区亀田大月2-5-38  
事業内容：調剤薬局の経営

うおぬま調剤株式会社  
設立：2001(平成13)年5月/資本金：5,000万円  
所在地：〒949-7302 新潟県南魚沼市浦佐4135-4  
事業内容：調剤薬局の経営

株式会社メディコンサポート  
設立：2006(平成18)年9月/資本金：1,700万円  
所在地：〒946-0076 新潟県魚沼市井口新田321-6  
事業内容：調剤薬局の経営

有限会社ゆきぐにメディックス  
設立：2001(平成13)年9月/資本金：1,050万円  
所在地：〒949-7302 新潟県南魚沼市浦佐4135-4  
事業内容：調剤薬局の経営

有限会社やまと調剤薬局  
設立：1996(平成8)年6月/資本金：1,060万円  
所在地：〒949-7302 新潟県南魚沼市浦佐5278-24  
事業内容：調剤薬局の経営

アポラスステーション株式会社  
設立：1993(平成5)年10月/資本金：4億3,800万円  
所在地：〒103-0027 東京都中央区日本橋2-14-1 フロントプレイス日本橋  
事業内容：医薬品の販売活動に関わる一連のサービスを提供するCSO\*事業  
および医療業界に特化した人材紹介・人材派遣事業  
医療用医薬品、OTC、食品、ヘルスケア領域での治験・臨床事業  
※ CSO (Contract Sales Organization)：医薬品販売業務受託機関)

メディカルクオール株式会社  
設立：1995(平成7)年4月/資本金：5,000万円  
所在地：〒103-0027 東京都中央区日本橋2-14-1 フロントプレイス日本橋  
事業内容：各種医療・医薬情報資料の企画、編集、制作および出版

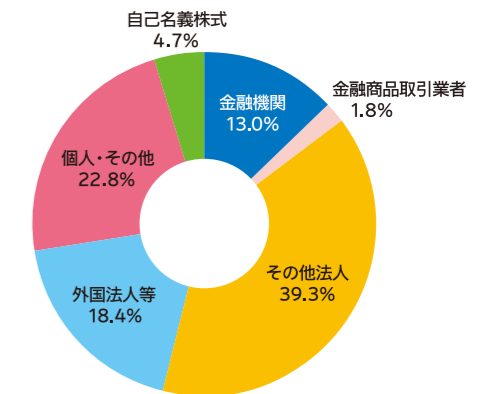
株式会社厚生会  
設立：1970(昭和45)年10月/資本金：1,200万円  
所在地：〒103-0027 東京都中央区日本橋2-14-1 フロントプレイス日本橋9階  
事業内容：損害保険代理業務、生命保険代理業務、医療機関を対象とした  
医療事務の受託等

クオールアシスト株式会社(特例子会社)  
設立：2009(平成21)年2月/資本金：2,000万円  
所在地：〒103-0027 東京都中央区日本橋2-14-1 フロントプレイス日本橋9階  
事業内容：グループ内業務代行  
※「障がい者雇用の促進」を目的とした特例子会社

# IRインフォメーション

## 所有者別株式分布状況

(2017年9月30日現在)  
(小数点第2位以下は四捨五入)



## 発行済株式数に占める所有株主の割合 (%)

項目区分	株式数(株)	株主数(名)
金融機関	4,673,800	26
金融商品取引業者	646,968	30
その他法人	14,081,000	35
外国法人等	6,593,971	133
個人・その他	8,181,465	3,238
自己名義株式	1,668,296	1

## 役員

(2017年6月28日現在)

代表取締役会長 CEO	中村 勝
代表取締役社長 COO	中村 敬
専務取締役	岡村 章二
常務取締役	福満 清伸
常務取締役	井村 光雄
取締役	恩地 ゆかり
取締役	荒木 勲
取締役	石井 孝芳
取締役	阿部 安孝
取締役(社外)	網岡 克雄
取締役(社外)	窪木 登志子
常勤監査役(社外)	月原 幹夫
監査役(社外)	渡邊 宣昭
監査役(社外)	吉川 正勝

## 株式の状況

(2017年9月30日現在)

発行可能株式総数 70,000,000株

発行済株式の総数 35,845,500株

株主数 3,463名

## 大株主

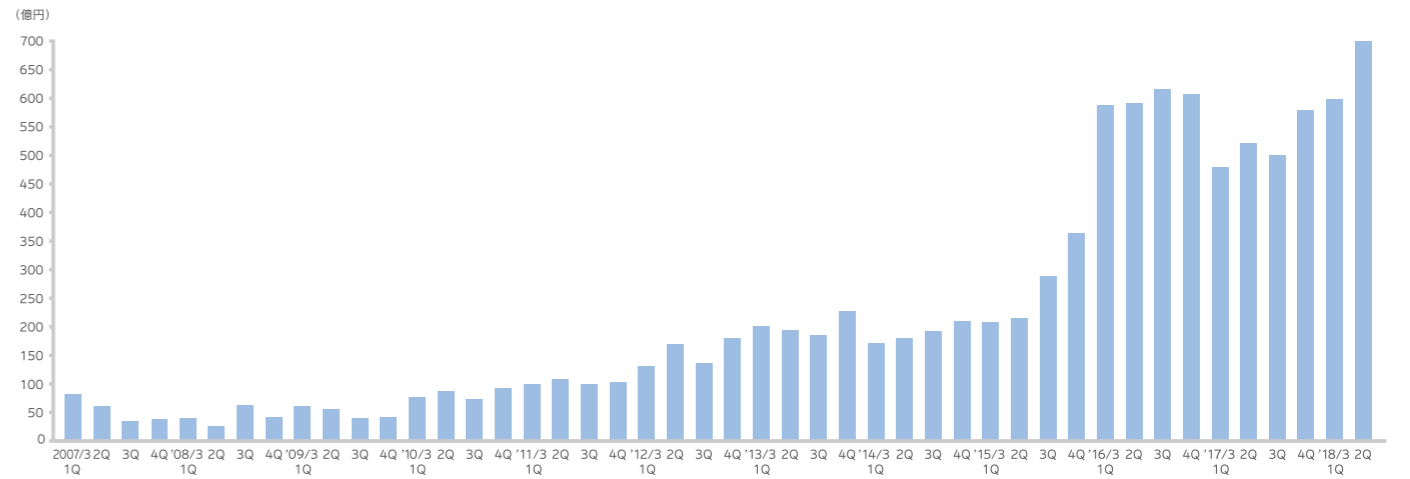
(2017年9月30日現在)

株主名	株式数(株)	議決権比率(%)
株式会社 メディパルホールディングス	7,582,800	22.19
ピーピーエイチ フォー ファイリテイ ロー プライズ ストック ファンド (プリンシパル オールセクター サポート フォリオ)	1,942,700	5.68
中村 敬	1,629,000	4.76
株式会社 ローソン	1,311,800	3.83
第一三共株式会社	1,304,000	3.81

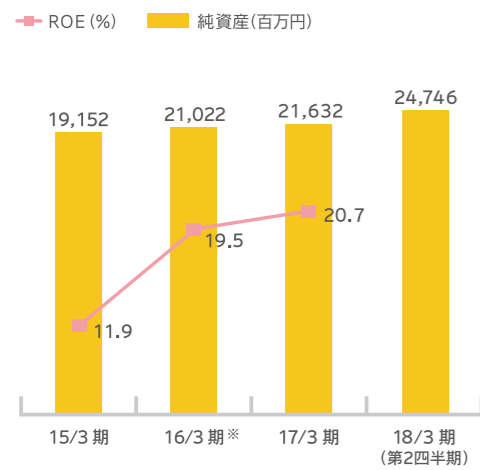
(注1) 議決権比率については表示単位未満切り捨て

(注2) 当社保有の自己株式1,668,296株は上記大株主から除外

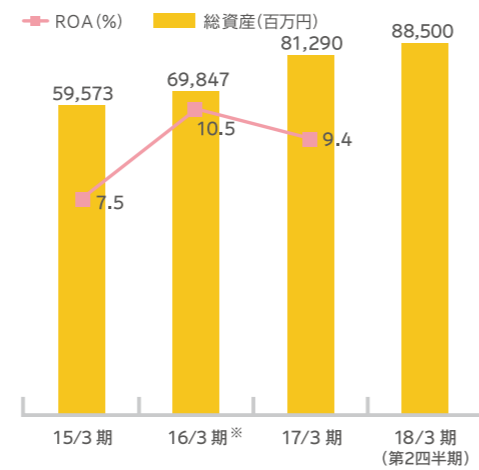
## 時価総額の推移



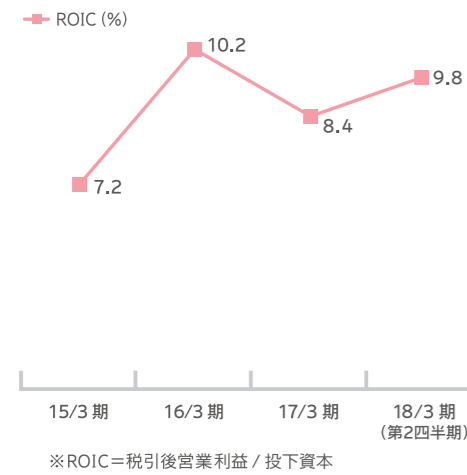
純資産・ROE(自己資本当期純利益率)



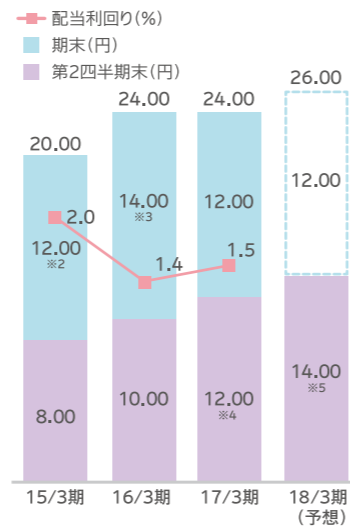
総資産・ROA(総資産経常利益率)



ROIC(投下資本利益率)

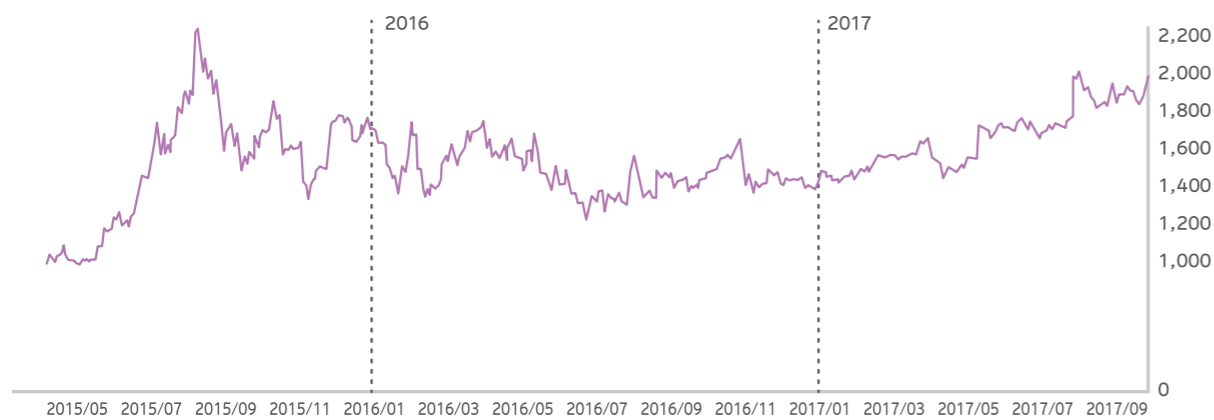


配当金と配当利回り\*1の推移



※1 配当利回りは、各期末の株価で算出しています。  
 ※2 15/3期の期末配当は、2円増配の12円といたしました。  
 ※3 16/3期の期末配当は、4円増配の14円といたしました。  
 ※4 17/3期の第2四半期末配当は、2円増配の12円といたしました。  
 ※5 18/3期の第2四半期末配当は、2円増配の14円といたしました。

株価チャート(円) ※ 2018年3月第2四半期末株価: 1,967円



連結貸借対照表(要旨)

科目	2017年3月期 連結会計年度	2018年3月期 第2四半期連結 会計期間
	2017.3.31	2017.9.30
<b>資産の部</b>		
流動資産	36,578	43,110
現金及び預金	14,174	20,271
受取手形及び売掛金	15,785	15,827
商品及び製品	4,489	5,031
仕掛品	37	67
貯蔵品	134	133
繰延税金資産	831	829
その他	1,131	956
貸倒引当金	△ 5	△ 5
固定資産	44,668	45,350
有形固定資産	10,373	10,489
無形固定資産	29,483	29,438
のれん	28,588	28,633
投資その他の資産	4,812	5,421
繰延資産	43	39
資産合計	81,290	88,500
<b>負債の部</b>		
流動負債	31,183	34,092
買掛金	17,626	18,772
短期借入金	540	-
1年内返済予定の 長期借入金	5,833	6,943
固定負債	28,473	29,661
社債	15,603	14,288
長期借入金	11,631	14,236
負債合計	59,657	63,753
<b>純資産の部</b>		
株主資本	21,149	24,546
その他の包括利益累計額	167	200
非支配株主持分	315	-
純資産合計	21,632	24,746
負債純資産合計	81,290	88,500

連結損益計算書(要旨)

科目	2017年3月期 第2四半期連結 累計期間	2018年3月期 第2四半期連結 累計期間
	2016.4.1～ 2016.9.30	2017.4.1～ 2017.9.30
売上高	60,572	71,397
売上原価	53,311	61,984
売上総利益	7,260	9,413
販売費及び一般管理費	4,894	5,161
営業利益	2,366	4,251
営業外収益	258	149
営業外費用	65	110
経常利益	2,558	4,290
特別利益	382	1
特別損失	75	74
税金等調整前四半期純利益	2,865	4,217
法人税等	1,307	1,770
四半期純利益	1,558	2,447
非支配株主に帰属する四半期純利益	24	32
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,534	2,415

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

科目	2017年3月期 第2四半期連結 累計期間	2018年3月期 第2四半期連結 累計期間
	2016.4.1～ 2016.9.30	2017.4.1～ 2017.9.30
<b>営業活動による キャッシュ・フロー</b>		
	1,804	6,148
<b>投資活動による キャッシュ・フロー</b>		
	△ 2,070	△ 2,686
<b>財務活動による キャッシュ・フロー</b>		
	4,792	2,644
現金及び現金同等物の 増減額	4,526	6,106
現金及び現金同等物の 期首残高	16,287	14,144
現金及び現金同等物の 期末残高	20,814	20,251

※△は減少